# 足立区 アスベスト分析調査助成制度

# 助成対象

対象建築物等	平成18年8月31日以前に建築された建築物または工作物(煙突など)
対象者	対象建築物等を所有する個人・団体(マンション管理組合を含む)・法人
対象建材	全ての建材(以下のものは除く)
	・ ガラス、金属、木材などアスベストを含有しないことが明らかなもの
	・ アスベスト含有の記載のある建材など、アスベスト含有が明らかなもの
	・ 過去の分析でアスベスト含有という結果が出ているもの
調査者	建築物の場合、特定建築物石綿含有建材調査者、一般建築物石綿含有
	建材調査者(戸建ての場合は一戸建て等石綿含有建材調査者でも可)
	工作物の場合、工作物石綿事前調査者
分析者	石綿障害予防規則第3条第6項の規定に基づき厚生労働大臣が定める者
申請の時期	調査終了後1年以内
助成条件	対象の建築物等や工事について環境法令の違反がある場合、助成対象外

# 助成金額

#### 調査費用の2分の1相当額(千円未満切り捨て)

※ 消費税相当額は助成の対象になりません。

### 助成金額の上限

10万円

### 注意点

- ① 助成は対象建築物・工作物につき1回とします。
- ② 建物が区分所有されている場合は、区分所有者全員の同意が必要になります。
- ③ 分譲マンションなどの専有部分の一部のみで行う調査は、助成対象になりません。

## 申請•相談先

足立区生活環境保全課アスベスト対策係

電話:03-3880-8041 (直通) FAX:03-3880-5604

E メール: kankyo-hozen@city.adachi.tokyo.jp 足立区ホームページ



#### ◆助成金の申請から交付までの流れ◆

書面調査・現地調査 (建設時期と吹付材の有無の確認)

有資格者による調査・分析の実施 (試料採取状況の写真が必要です) (調査に必要な資格)

建築物:特定・一般石綿含有建材調 査者(戸建ての場合は一戸建て等石綿

含有建材調査者も可)

工作物:工作物石綿事前調査者

(分析に必要な資格)

石綿障害予防規則第3条第6項の規定 に基づき厚生労働大臣が定める者

有資格者による調査報告書作成 発注者への報告書提出

生活環境保全課への申請書類提出

- ・助成金交付申請書
- 交付申請書兼口座振替依頼書
- ・調査報告書
- ・調査費用を証明する書類(※) (個人所有以外の場合)
- 所有者全員の同意を示す書類

(報告書への記載等が必要な項目)

- 建築物等の名称、所在地、地番
- 建築物等の周囲の案内図
- 試料採取箇所の見取り図、写真
- 分析対象の建材の種類
- ・分析の方法
- ・分析の結果
- 調査者、分析者の氏名
- 調査者・分析者の資格証明

申請できるのは

調査終了後1年以内

生活環境保全課で報告書の内容や、建築物等の所有者等を確認した後に、指定された口座に助成金を振り込みます。

報告書の内容に不明な点がある場合など、申請者や調査会社への問い合わせや、追加の書類提出を求めることがあります。

申請から振込までの期間は1ヶ月程度かかる見込みです。

- ※ 調査費用を証明する書類の例(金額と内訳の両方が分かるものが必要です)
  - 調査費用の領収書(旧し書きが調査費用となっているもの)

+

明細書(現地調査・試料採取と建材の分析を行ったことが分かるもの)